

意見書

◆危険ドラッグの根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書

危険ドラッグの使用が原因と見られる重大な交通事故の発生するなど、深刻な社会問題となっていることから、危険ドラッグ根絶に向けた総合的な対策を強化するよう国に要望するため、意見書を提出する。

◆「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に示し、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及・研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を早期に制定するよう国に強く要望するため、意見書を提出する。

※意見書は、衆参両院、国の関係機関に提出しました。

討論

【25年度決算の認定】

賛成 自由民主党議員会
25年度決算では、歳入で市税の収入率が、前年度を0.5ポイント、国民健康保険税の収入率が、前年度を0.7ポイント、それぞれ3年続けて向上した。これは、納税催告センターの活用、滞納処分強化など、さまざまな収納率向上対策の成果と評価する。

今後は、高齢化の進展に伴い扶助費などの社会保障関係経費の増加が見込まれるが、収納対策の一層の強化や、さらなる財源の確保に努めるとともに、施策・事業の選択と集中を強化し、予算の重点化や優先化を図りながら、市民福祉の向上に寄与されるよう要望し、決算の認定に賛成する。

反対 日本共産党

市民の声を耳を傾けぬLRT関連事業費は認められないこと、教育・子育て関連の喫緊の課題が

先送りされていること、行き過ぎた行政改革により職員の定数削減や外部委託が進み、住民サービスの質が確保できていないことなどから、決算の認定に反対する。

【子ども子育て支援法に関する議案】

反対 日本共産党

新制度は福祉の提供に行政が責任を持つていた措置制度をやめて公的な責任を後退させ、保育の市場化を一気に進めるものである一方、保育施設の認可基準や職員配置の基準など自治体の裁量でより良いものにできる可能性もあるが、今回提示された条例案は国の示した低い基準の言いなりになっており、到底認められるものでないことから、これらの議案に反対する。

【陳情第70号及び第71号】

反対 日本共産党

集団的自衛権の行使容認の閣議決定は、海外で

戦争する国を目指すものであり、戦後の日本の国のあり方を根底から覆そうとするものである。決して日本の国を守るものでも、国民の生命を守るものでもないことなどから、この陳情は採択すべきであるため、不採択に反対する。

議員研修会を開催

9月25日に、日本公認会計士協会公会計担当研究員の川口雅也氏を招き、公会計情報の活用に関して議員研修会を開催した。地方公会計制度の現状や今後の方向性、財務書類の活用事例などについて、具体的でわかりやすい話に、参加議員は熱心に耳を傾けていた。



▲議員研修会の様子

12月定例会の日程(予定)

月日	内容	時間
11月28日(金)	本会議開会	午前10時
12月4日(木)	一般質問	//
5日(金)	//	//
8日(月)	//	//
9日(火)	//	//
10日(水)	常任委員会	//
11日(木)	//	//
18日(木)	本会議閉会	//

※上記日程は変更になる可能性がありますので、ご来場の際は、事前にお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 (632) 2608

北海道新幹線及び東北新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車実現に関する決議

2016年3月の北海道新幹線開業を契機として、北海道及び東北地方の各都市と栃木県、ひいては北関東との交流拡大による産業・経済等の相互発展を図るため、北海道新幹線及び東北新幹線「はやぶさ」のJR宇都宮駅停車について、関係諸機関に格段の配慮をされるよう、強く要望するため、決議しました。

表紙写真について

市では、市民、事業者、行政がそれぞれに役割を持ち、人と緑が調和するまちを実現するため、様々な緑化活動を行っています。9月には、まちなかハンギングバスケット大作戦を行い、市民や、緑化ボランティア、宇都宮白楊高校の生徒たちが、ハンギングバスケットを作製し、シンボルロードなどの街路灯に設置しました。また、10月には、「花と緑のフェスティバル2014」が開催されました。宇都宮城址公園を会場に、寄せ植えコンテストやステージイベント、苗木・花苗プレゼントなどが行われ、大勢の人でにぎわいました。